

離床センサーのパイオニア・テクノスジャパンがお届けします



# テクノス通信 *Nursing*

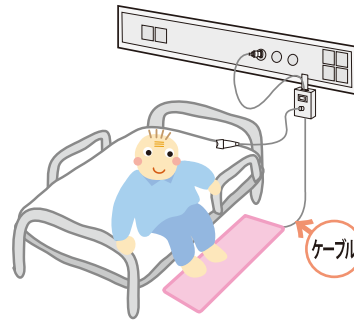
3月  
vol.94  
2017

## 今月のテーマ 課題別！床敷きタイプセンサーのご提案

マットを踏むとナースコールで報せる離床センサーのベストセラー「徘徊コールⅢ」。お手頃価格と豊富な実績の床敷きタイプのセンサーで多くの病院様・施設様で導入されています。テクノスジャパンでは、患者様や現場の課題に対応すべく様々なタイプの床敷きタイプのセンサーを開発してきました。

今号は、現場の課題別にぴったりの床敷きセンサーをご紹介します。

### ナースコール連動 『徘徊コールⅢ』



**特長**  
センサーサイズは4種類  
折曲線で折り3つ折で収納可能  
ケーブルは市販より3倍の強度

**安価・気軽に設置できる  
ケーブルタイプ！**

#### ケース①

#### 「患者様がセンサーのケーブルに引っかかる」

ベッド廻りはケーブルがたくさん、ケーブルで患者さんが足を引っかけないか心配。

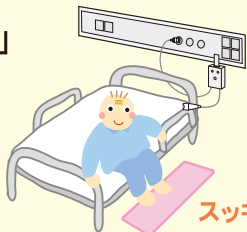


#### こんな方には コードレスタイプ

おすすめ製品

#### 「コールマット・コードレス」

センサーにケーブルがないので引っ掛け事故や断線故障がありません。配線の必要がなく、設置や移動もかんたんです！



スッキリ！

#### ケース②

#### 「ナースコールと鳴り分けがしたい」

ナースコール連動タイプのセンサーはナースコールと同じ報知音なので、区別ができればいいのにとすることがあります。



#### こんな時には 専用受信器タイプ

おすすめ製品

#### 「コールマット・ポケット」

専用受信器「ポケット受信器」1台で10台のセンサーを識別報知。受信器を携帯し、自由に移動ができます。※通達距離の範囲内に限る



#### ケース③

#### 「電源の入れ忘れがある」

スタッフがベッド廻りでの作業時にセンサーの電源を切りますが、作業完了後、うっかり電源を入れ忘れてしまうことも…



#### こんな時には スマット

おすすめ製品

#### 「スマット・コードレス」

「スマット・コードレス」は患者とスタッフを識別して報知するので電源を切る（OFFにする）必要がありません。



スタッフ  
報知しない

患者  
報知する

#### ケース④

#### 「精神科病棟でも離床センサーを使いたい」

居室にケーブルが全くない離床センサーはないのかな？



#### こんな場所には ハイパーマット

おすすめ製品

#### 「ハイパーマット・ハイパー」

センサーにケーブルがない完全コードレスタイプ！ナースコールシステムがなくても使用できます。

